

ラジオ大阪制作番組
「戦後60年特別番組
足が生えてこなかった」
日本民間放送連盟賞
ラジオ報道番組部門最優秀賞 受賞！

ラジオ大阪が制作した「戦後60年特別番組 足が生えてこなかった」が、平成17年度日本民間放送連盟賞中央審査会（主催：日本民間放送連盟 平成17年8月17日実施）ラジオ報道番組部門で、最優秀賞を受賞しました。

日本民間放送連盟賞は、番組の質的向上を図ることを目的に昭和28年に創設された賞です。毎年1回実施され、「ラジオ生ワイド番組」、「ラジオ放送活動番組」、「ラジオ教養番組」、「ラジオ報道番組」、「ラジオエンターテインメント番組」の5部門があり各地区で優秀賞が選ばれます。全国より選出された作品より、「ラジオ放送活動番組」、「ラジオ教養番組」、「ラジオエンターテインメント番組」の3部門は、さらに中央審査会で最優秀賞1作品、優秀賞6作品を選出します。「ラジオ生ワイド番組」、「ラジオ放送活動番組」においては、各地区の優秀賞受賞作品の表彰も行ないます。

ラジオ大阪では、この作品の他に「日本初の私鉄電車と松本重太郎」で「ラジオ教養番組」優秀賞、「NEWSワンダーランド」で「ラジオ生ワイド」優秀賞とトリプルで受賞し、高い評価をいただきました。

「戦後60年特別番組 足が生えてこなかった」（平成17年5月28日0時～1時放送）は、太平洋戦争末期、大阪大空襲で大怪我を負った人々が60年たった今でも苦しみ続けている現状を描いたドキュメンタリーです。

審査員の方からは、「当時の子供たちが受けた空襲の恐怖や戦後の苦しみを生々しい肉声で描き出している。」「戦争を知らない若者向けの時間帯に放送するなど、戦争体験を風化させないための意志が強く伝わってくる意欲あふれた作品」などの評価をいただきました。

ラジオ大阪では、「戦後60年特別番組 足が生えてこなかった」を平成17年11月13日午後8時より再放送を行ないます。



ラジオ大阪 OBC ダイヤル1314